



M コマンド

この章では、M で始まる、Cisco NX-OS ファイバチャネル、仮想ファイバチャネル、および Fibre Channel over Ethernet (FCoE) のコマンドについて説明します。

member (FC エイリアス コンフィギュレーション モード)

Virtual SAN (VSAN; 仮想 SAN) のファイバ チャネル エイリアスにメンバ名を追加するには、**member** コマンドを使用します。ファイバ チャネル エイリアスからメンバ名を削除するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

```
member {device-alias aliasname | domain-id domain-id port-number port-number | fcid fc-id |
        fwwn fwwn-id | interface fc slot/port [domain-id domain-id | swwn swwn-id] | pwwn pwwn-id |
        symbolic-nodename nodename}
```

```
no member {device-alias aliasname | domain-id domain-id port-number port-number | fcid fc-id |
           fwwn fwwn-id | interface fc slot/port [domain-id domain-id | swwn swwn-id] | pwwn pwwn-id |
           symbolic-nodename nodename}
```

構文の説明

device-alias <i>aliasname</i>	メンバー デバイス エイリアスを指定します。名前は、最大 64 文字まで指定できます。
domain-id <i>domain-id</i>	メンバー ドメイン ID を指定します。有効な範囲は 1 ~ 239 です。
port-number <i>port-number</i>	0 ~ 255 の範囲でポート番号を指定します。
fcid <i>fc-id</i>	メンバー FC ID を指定します。フォーマットは、 <i>0xhhhhhh</i> で、 <i>h</i> は 16 進数です。
fwwn <i>fwwn-id</i>	メンバー fWWN ID を指定します。フォーマットは、 <i>hh:hh:hh:hh:hh:hh:hh:hh</i> で、 <i>h</i> は 16 進数です。
interface fc <i>slot/port</i>	メンバ インターフェイス ID と、そのスロット番号およびポート番号を指定します。
swwn <i>swwn-id</i>	(任意) メンバー sWWN ID を指定します。フォーマットは、 <i>hh:hh:hh:hh:hh:hh:hh:hh</i> で、 <i>h</i> は 16 進数です。
pwwn <i>pwwn-id</i>	メンバー pWWN ID を指定します。フォーマットは、 <i>hh:hh:hh:hh:hh:hh:hh:hh</i> で、 <i>h</i> は 16 進数です。
symbolic-nodename <i>nodename</i>	メンバー シンボル ノード名を指定します。最大 255 文字まで可能です。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

FC エイリアス コンフィギュレーション モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(2)N1(1)	このコマンドが導入されました。

例

次に、`samplealias` というエイリアスにメンバを追加する例を示します。

```
switch(config)# fcalias name samplealias
```

次に、メンバにファイバ チャネル インターフェイスを定義する例を示します。

```
switch(config-fcalias)# member interface fc3/1
```

次に、指定されたメンバを削除する例を示します。

```
switch(config-fcalias)# no member interface fc3/1
```

関連コマンド

コマンド	説明
fcalias name	エイリアスを設定します。
show fcalias	エイリアスのメンバー名情報を表示します。

member (ゾーンコンフィギュレーションモード)

ファイバチャネルゾーンにメンバー名を追加するには、**member** コマンドを使用します。ゾーンからメンバ名を削除するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

```
member {device-alias aliasname | domain-id domain-id port-number port | fcalias alias-name |
fcid fc-id | fwwn fwwn-id | interface fc slot/port [domain-id domain-id | swwn swwn-id] | pwwn
pwwn-id [lun lun-id] | symbolic-nodename nodename}
```

```
no member {device-alias aliasname | domain-id domain-id port-number port | fcalias alias-name
| fcid fc-id | fwwn fwwn-id | interface fc slot/port [domain-id domain-id | swwn swwn-id] |
pwwn pwwn-id [lun lun-id] | symbolic-nodename nodename}
```

構文の説明

device-alias <i>aliasname</i>	メンバー デバイス エイリアスを指定します。名前は、最大 64 文字まで指定できます。
domain-id <i>domain-id</i>	メンバー ドメイン ID を指定します。有効な範囲は 1 ~ 239 です。
port-number <i>port</i>	メンバー ポート番号を指定します。有効な範囲は 0 ~ 255 です。
fcalias <i>alias-name</i>	ファイバチャネル エイリアス名を指定します。名前は、最大 64 文字まで指定できます。
fcid <i>fc-id</i>	メンバー FC ID を指定します。フォーマットは、 <i>0xhhhhhh</i> で、 <i>h</i> は 16 進数です。
fwwn <i>fwwn-id</i>	メンバー fWWN ID を指定します。フォーマットは、 <i>hh:hh:hh:hh:hh:hh:hh:hh</i> で、 <i>h</i> は 16 進数です。
interface fc <i>slot/port</i>	メンバインターフェイス ID と、そのスロット番号およびポート番号を指定します。
swwn <i>swwn-id</i>	(任意) メンバー sWWN ID を指定します。フォーマットは、 <i>hh:hh:hh:hh:hh:hh:hh:hh</i> で、 <i>h</i> は 16 進数です。
pwwn <i>pwwn-id</i>	メンバー pWWN ID を指定します。フォーマットは、 <i>hh:hh:hh:hh:hh:hh:hh:hh</i> で、 <i>h</i> は 16 進数です。
lun <i>lun-id</i>	(任意) メンバ Logical Unit Number (LUN) ID を指定します。フォーマットは、 <i>0xhhhh[:hhhh[:hhhh[:hhhh]]]</i> で、 <i>h</i> は 16 進数です。
symbolic-nodename <i>nodename</i>	メンバー シンボル ノード名を指定します。名前は、最大 255 文字まで指定できます。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

ゾーンセット ゾーンコンフィギュレーションモードおよびゾーンセットゾーンコンフィギュレーションモード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(2)N1(1)	このコマンドが導入されました。

使用上のガイドライン

ゾーンセットプロンプトからゾーンにメンバーを追加する必要がある場合にだけ、ゾーンセットゾーンのメンバーを作成します。

例

次に、VSAN 1 の `zs1` というゾーンにメンバを追加する例を示します。

```
switch(config)# zone name zs1 vsan 1
switch(config-zone)# member fcid 0x111112
```

次に、VSAN 1 の `Zoneset1` というゾーン セットにゾーンを追加する例を示します。

```
switch(config)# zoneset name ZoneSet1 vsan 1
switch(config-zoneset-zone)# member fcid 0x111112
```

次に、ファイバ チャネル インターフェイス メンバをゾーンに割り当てる例を示します。

```
switch(config)# zoneset name ZoneSet1 vsan 1
switch(config-zoneset-zone)# member interface fc 3/1
```

次に、指定したデバイスをゾーンから削除する例を示します。

```
switch(config-zoneset-zone)# no member interface fc 3/1
```

関連コマンド

コマンド	説明
<code>zoneset</code> (コンフィギュレーション モード)	ゾーン セットの名前を指定します。
<code>zone name</code> (ゾーン セット コンフィギュレーション モード)	ゾーン セットにゾーンを設定します。
<code>show zoneset</code>	ゾーン セット情報を表示します。

member (ゾーンセット コンフィギュレーション モード)

ゾーンセット メンバを設定するには、**member** コマンドを使用します。ゾーンセット メンバを削除するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

member *member-name*

no member *member-name*

構文の説明	<i>member-name</i>	メンバ名を指定します。名前は、最大 64 文字まで指定できます。
-------	--------------------	----------------------------------

コマンドデフォルト	なし
-----------	----

コマンドモード	ゾーンセット コンフィギュレーション モード
---------	------------------------

コマンド履歴	リリース	変更内容
	5.0(2)N1(1)	このコマンドが導入されました。

例

次に、メンバゾーンをゾーンセットに追加する例を示します。

```
switch(config)# zoneset name Zoneset1 vsan 10
switch(config-zoneset)# member ZoneA
```

関連コマンド	コマンド	説明
	show zone	ゾーン情報を表示します。
	zoneset name	ゾーンセットを作成します。